

大阪 需給安定も海外環境難が下押し材料に

(大阪) 大阪地区の鉄スクラップ市況は弱含み様子見。今月生産の増加に加え、月替わりと同時に荷動きにやや落ち着きが見られることで、電炉筋によっては引き合いを緩めにくい展開にあるが、アジア向け輸出商談の軟化に歯止めがかかっておらず、地区内では複数で在庫余力を抱えるため、先行き警戒観測はまだまだ緩まってこない。同地区電炉のH2実勢値は2万3000～2万3500円、新断バラ同2万4500～2万5000円、鋼グライ粉バラ同1万9000～1万9500円(一部上値2万500円)見当で推移。

製品受注に芳しさが無いものの、今月の地区生産は稼働日数の増加を支えに、4ヶ月ぶりの27万ト台が見込まれている。週明け直後は月末環境に加え、制限買いの強化などによって、電炉入荷は計画量を上回る動きにあったが、月替わりについては月初らしくやや落ち着きが見られる。来週には3連休も控えるなか、関西鉄

源連合会の共同輸出船積み(5,200ト)も予定されており、さらには湾岸筋も安定的に集荷を行っていることで、「需給的には率先して下げ動けるようなポジションにはなく、品種によっては連休を前にタイト化気配ですすむものもあるのでは」(ヤード業者筋)との声が聞かれ、極端な値下がり不安はなさそうだ。

ただ、在庫キャパの多いところでは在庫余力を抱えたまま10月入りを迎えており、複数で制限買いも見受けられる点で需要回復とは言い難い部分もある。また、これまで大量契約を行ってきた韓国・現代製鉄は契約残の数量や国内の価格レベルからすれば、追加値下げへ動きやすい状況とされ、台湾、ベトナムは韓国に先行してアイデア価格を引き下げているため、「一時的に下げ止まりつつも、海外市場の軟化気配を背景に、まだ下落途上と言わざるを得ない」(商社)先安見通しが根強いようだ。

植田商店(奈良)、破壊機を新規導入 ～小型家電の処理に対応～

(奈良) 鉄・非鉄全般を扱うスクラップディーラーの植田商店(本社=奈良県香芝市、植田泰作社長)は、このほど高田営業所(奈良県大和高田市)に破壊機を導入し、先月より本格稼働を開始している。

今回導入したのは近畿工業製の破壊機で、処理能力は1時間あたり約1ト。小型家電や小型電子部品などを材質ごとに粗く破壊でき、大きく分離させることで基板やハーネス、廃プラなどを手選別で取り出しやすいのが特長。導入のきっかけについて植田社長は「以前より既存のお客さんから小型家電の処理について強い要望があり、その対応のために決意した」と述べた。また近畿工業製に決めた理由は「迅速かつ柔軟に対応いただいたこと、そして機械はコンパクトかつ高性能で、さらにリーズナブルな価格が有難かった」と語った。中国の雑品輸入禁止の影響で全国的に広がったダスト問題から処理困難物への対応が急務となる中、同社は様々な顧客のニーズに合わせ、積極的な処理困難

物への対応を心掛け、幅広い商材を扱いながら、さらなる作業効率化や生産性向上を強化する考え。また今後はナゲットプラントのリプレースなども計画している。



導入した近畿工業製破壊機

植田社長は「(今回の設備導入は) 将来を見据えた取り組みであり、今後も新たな分野での業務拡大を目指していきたい」と抱負を述べた。

同社は1964年(昭和39年)設立。奈良を中心に関西エリア全域で幅広く鉄・非鉄全般のスクラップを扱う。主な設備は、ギロチンシャー(高田営業所)、ナゲットプラント(本社)、アリゲータープレス(高田営業所)など。ISO14001を認証取得している。

本社
京阪神地区を3工場体制で
東初島 網羅! 枚方

松本産業株式会社

環境マネジメントシステム ISO14001認証取得



本 社 工 場

☎660-0832 尼崎市久々知3丁目23番33号
☎(06) 6499-1231番(代)



東初島営業所

☎660-0832 尼崎市東初島町2番45
☎(06) 6489-0101番(代)



枚方営業所

☎573-0003 枚方市出屋敷西町1丁目21番1号
☎(072) 847-3592番

<http://www.matsumoto-co.jp/>